

令和5年度 第1回羽島市立竹鼻中学校運営協議会 議事録

1	日時	令和5年5月31日（水） 午後1時30分～3時30分
2	場所	羽島市立竹鼻中学校 会議室（北舎1階）
3	出席者	<p>18名</p> <p>松下 友幸（会長 地域コーディネーター竹鼻町 不二羽島文化センター顧問） 小林 美雪（副会長 地域コーディネーター福寿町 元西部幼稚園園長） 小森 博昭（竹鼻町自治会長） 牧野 貞臣（竹鼻コミュニティセンター館長） 田中安志郎（福寿コミュニティセンター館長） 高木 和秋（竹鼻南コミュニティセンター館長） 大野 仁作（竹鼻町民生児童委員会会長） 岩佐 和子（福寿町民生委員児童委員） 馬場まさ子（竹鼻町主任児童委員） 浅井 美子（福寿町主任児童委員） 大野 一明（竹鼻町青少年育成推進員） 松野 正治（福寿町青少年育成推進員） 下野 宗紀（羽島高等学校長） 大野 富生（竹鼻中PTA会長） 不破 乃路（羽島市教育委員会教育支援センター） 森山 健（本校 校長） 安藤 宏（本校 教頭） 米口真由美（本校 主幹教諭）</p>
4	議事	<ol style="list-style-type: none"> 1. 委嘱式 2. 自己紹介 3. 会長・副会長選任及び挨拶 4. 授業参観 5. 学校経営の方針及び教育活動の現状について 6. 意見交流 7. 校長より 8. 閉会の挨拶（会長） <p>【学校の施設について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後、一時的に生徒数が増加する可能性がある。教室の確保など、事前に市へ働きかけながら、準備を整えてほしい。 ・トイレの様式を、洋式に統一できるとよい。 <p>【学校運営協議会の評価について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会委員が評価をしやすい評価規準や評価項目の見直しを図ってほしい。生徒の地域での活躍が評価できるような形式にしていけるとよい。 <p>【生徒の様子について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・落ち着いている。静かに授業に参加する姿があった。楽しい場面があるとさらによい。 ・あいさつなど、もう少し活気があるとよい。 ・掲示物、美しく整えられた牛乳パックなど、環境が整えられており、美しく使おうとする生徒の心のありようが見えた。 ・靴の色、マスクを外しての生活など、自分の思いや考えて行動できていることは喜ばしいことである。 ・心無い言葉を言ったり書いたりして仲間に伝えたり、SNS上で仲間外れをしたりするいじめが存在する。SOSが発信できるような環境を大切にしてほしい。 ・なぜその知識を身につけなければならないのか、なぜその活動をしなければならないのかを生徒に伝えていきたい。

		<ul style="list-style-type: none"> ・学校現場が変わってきている。見る、聞くなど多くのものに触れ、五感を大切に指導していくことが大切ではないか。 <p>【学校行事について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SF での子供たちの顔を見ると、やってよかったと思う。燃えるものがあるといい。3年生の姿を見て、1、2年生が憧れをもつ機会になる。 ・地域の行事と重ならないように工夫して組んでもらっている。 ・コロナ前に戻そうとすると無理がある。その必要があるかを今こそ考えるべき。行事について、生徒と考えたり話し合ったりする場があるとよい。 ・教員の働き方改革を推進する上でも、決められた時間の中で出来ること、出来る姿を見せてもらえばよい。 <p>【地域について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事を運営するにあたり、自分から提案をする中学生が増えた。 ・行事の在り方について、もう一度検討を重ねながら行いたい。中学生にもボランティアとして協力をしてほしい。 <p>【校長より】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの専門性を生かして教科の魅力を伝えたり、教師間の交流をしたりして、教職員の資質を向上させていきたい。 ・子供たちと一緒に地域を盛り上げ、地域の教育力から子供たちの力を伸ばしていけるよう、さらなる連携を図っていきたい。 <p>【会長より】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的な言葉で、それぞれの立場で建設的な意見が多くあり、意味のある会になった。日常的に感じたことなども、学校の方に伝えていくようにしたい。
5	決定事項	R 5年度 会 長 松下 友幸 様 副会長 小林 美幸 様
6	連絡等	次回 第2回竹鼻中学校学校運営協議会 11月29日(水)
7	教育委員会指導	<ul style="list-style-type: none"> ・竹鼻中学校は、地域とのつながり、郷土教育の深い学校である。 ・増加傾向にある不登校やいじめ、SNS のトラブルは、子供の孤独、不安、焦燥感の強い表れであるため、生徒が自己肯定感や自身への誇りを持ち、学校、地域に支えられているという安心感を感じることができるよう、これまで以上に連携を図ってほしい。